

## IAEA 講師による原子力の国際基準研修の受講生募集のご案内

(東海大学)

我が国の原子力基本法に原子力の安全の確保については、確立された国際的な基準を踏まえて取り組む旨が明記されたように、我が国において国際原子力機関(IAEA)の国際基準等を学ぶ重要性は高まっています。このような状況を受け、学生と社会人を対象に、**IAEAの講師等による原子力の国際基準等**に関する研修コースを開催いたします。3回目となる今回は、福島第一原子力発電所事故を受けたIAEA安全基準の最新の動向に焦点が当てられた講義となりますので、ふるってご参加ください。また、それぞれの講義において質問時間も十分にとるとともに、IAEA講師との意見交換の時間も別にとっています。さらに、原子力安全を中心としたIAEAの役割についても、事例を交えてIAEAから説明していただきます。(本研修コースは、文部科学省「原子力人材育成等推進事業」により実施しています。)

**日程:**平成28年2月16日(火)～18日(木)

**開催場所:** 東海大学高輪校舎 東京都港区高輪2-3-23

**募集人数:** 全国の大学で、原子力工学及び関連する工学等を専攻する学部及び大学院の方(50名)  
全国の関係企業・機関で、原子力関係の業務に携わっておられる方(50名程度)

### 研修内容

#### 2月16日(火)

- ① IAEA安全基準
- ② SF-1「安全原則」
- ③ SSR-2/1「原子力発電所の安全:設計」
- ④ フリーディスカッション「IAEAの役割と将来」について

#### 2月17日(水)

- ⑤ GSR-Part4「施設と活動に対する安全評価」
- ⑥ GSR-Part3「放射線防護の国際基準」
- ⑦ GSR-Part7「原子力災害への準備と対応」
- ⑧ IAEA講師とのセッション

#### 2月18日(木)

- ⑨ SSR-6「安全輸送」
- ⑩ NG-G-3「原子力の基盤整備」
- ⑪ SSG-16「安全基盤の確立」

・参加者とIAEA講師の交流会も予定しています。

**使用言語:** IAEAの講師による講義は英語で行われます。同時通訳はありませんが、資料は事前配布とし、適宜日本語による簡単な解説を入れる予定です。

**費用:** 参加費用は無料です。

学生の方には、旅費支給要領に従い交通費と宿泊費を支給します。

社会人の方は、交通費等は自己負担でお願いします。

### 申込方法と申込期間:

○申込方法: まずは電子メール([kijun\\_apply@ml.tokai-u.jp](mailto:kijun_apply@ml.tokai-u.jp))にて、ご連絡ください。申込書・プログラム等をお送りします。(先着順の受け付けとなりますので、早めにお申込み下さい。)

○申込開始: 平成27年10月20日(火)～

**担当:** 東海大学国際部国際課プロジェクト事務室 井部・三橋(TEL:0463-50-2466)

以上